

豊中・サンマテオ
都市提携ニュース

第 16 号
昭和60年 5 月 1 日発行
豊中・サンマテオ
姉妹都市協会
事務局 豊中市市長公室
秘書課858-2009



閲覧用

喜びの高校英語弁論大会入賞者
(審査員・協会役員諸氏と)

第13回高校英語弁論大会

桜塚高校の和泉千雅さんが優勝

当協会主催の高校英語弁論大会も、今回で13回目を迎え、1月26日(土)午後2時から豊中市民会館で盛大に開催されました。

6校16名(男子1名、女子15名)の出場者で熱弁をふるった結果、桜塚高校2年生和泉千雅さんが優勝の栄に輝きました。

和泉さんは、この夏約1週間サンマテオ市に親善使節として派遣されます。

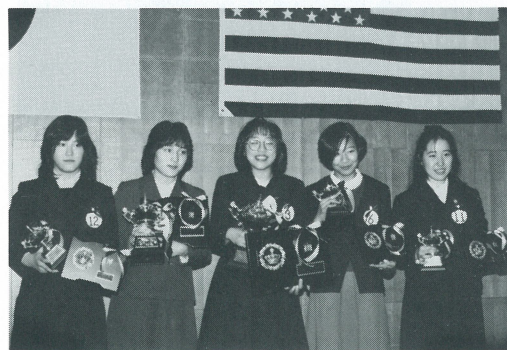


大会の審査員として、デービッド・ボールドウィン氏(金蘭短期大学教授)、川合隆子氏(当協会嘱託)、宮城弘善氏(大阪府科学教育センター)、新たにガリー・バック氏(大阪明浄女子短期大学専任講師)、住吉保男氏(豊中市立第1学習館副館長)の5名で厳正な審査をしていただきました。

「今まで経験したどの大会よりも、今回の弁論大会が一番すばらしい。出場者全員、発音、内容共にすぐれており優秀であった。」とガリー・バック氏の講評がありました。

入賞者は次のとおりです。

順位	氏名	学校名	学年
優勝	和泉千雅	桜塚高校	2年
準優勝	水島導子	梅花高校	3年
3位	川村由紀	東豊中高校	1年
4位	福井美和	少路高校	1年
5位	西田奈穂子	豊中高校	2年

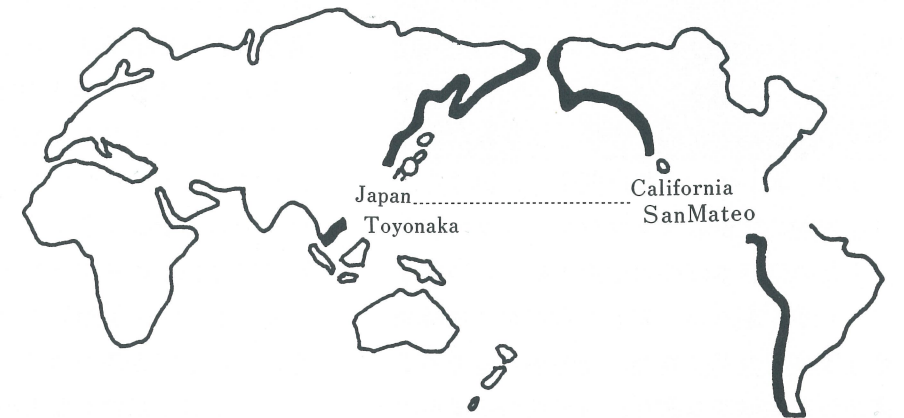


広がる 市民交流

ことばや国境の垣根をこえての相互訪問は、ますます親善の輪を深めています。

6月6日 サンマテオコーナーの開設
(中央公民館)

7月27日 山本千陽君(英語弁論大会優勝者)をサ市へ派遣
8月3日



10月10日 ジェイク・大岩氏来豊
(サ市姉妹都市協会
日本委員会会長)

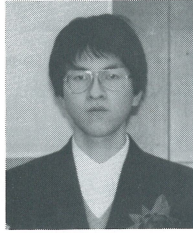
10月16日 サ市へ日本図書(15冊)送付

2月5日 サ市へ絵画・書・ポスターの送付(96点)
(豊中の小中学生の作品)



ジェイク・大岩氏と下村市長
(サンマテオ・コーナーで)

サンマテオ市を訪問して



第12回
英語弁論大会優勝者
山本千陽

出 会 い

生まれて初めての海外旅行。おまけに1人旅。期待と不安で緊張気味に出発したのではあったが、サンマテオで出会った人達は持ち前の陽気さと気さくさとして、僕の不安を、出会いの瞬間に一掃してくれた。

成田を発ってから10時間余り、抜けるような青空の広がるサンフランシスコにおり立ったのは日本時間の午前4時、いつもならぐっすり眠っているところだが現地時間では正午すぎだ。真昼の光の中で全てのものがきらめいてみえた。寝不足のはずなのに不思議と頭が冴えているのはやはり緊張のせいなのだろうか。

日本航空の係員に案内されて出口にくと、写真で見覚えのあったサンマテオ姉妹都市協会会長のジェイク・大岩さんの顔があった。そばに3人のアメリカ人女性がいてその1人がホームステイでお世話になるバットンさんだった。簡単なあいさつを済ませ、“Chiaki”と親しみをこめて話しかけられると、もう何年も前から知り合いであったような気持ちになって、まるで親類のおばさん宅でも訪ずれるような気がした。

空港からサンマテオまでは車で30分程度。両線で8車線もある広々とした道路を時速

100キロメートル以上で走っても走っても見えるものは道路と丘陵地だけ。つくづくアメリカの広さを感じさせられた。

昼食のハンバーガーとソーダ水には2度びっくり。日本のレストランで出てくる3~4倍の分量があり、最後の何口かはとても食べられないほどであった。

昼食後直ちに、サンマテオ市役所にローズ市長を訪問。旅装のまま市長に会うのは心配だったが、大岩さんもバットンさん達も気にする様子はない。まるで自分の家でもあるかのような調子で“ハロー”と声をかけてさっさと市長室に入っていくので、あわててあとからついて入った。下村市長からのメッセージを手渡し、お土産の舞い扇の前にしてローズ市長と並んで写真撮影を済ますとすっかり肩の荷がおりた。市長さんといえば雲の上の人のように思っていたが、親切で気さくな人柄は初対面の僕にも全く固苦しさを感じさせなかった。



ホームステイ先のバットンさん宅につくと専用の1室に案内され、夕方、“Chiaki”と呼ぶ声に起こされるまでぐっすり寝てしまった。帰宅した御主人のバットンさん、長女のリングさん、長男で高校生のロブ君にはじめましてのごあいさつ。あとはこの家族の1員になりきった。

バットンさん一家と訪ずれた、ゴールデン・ゲイト・ブリッジ、フィッシャーマンズ・ワーフなどサンフランシスコの名所の数々、ロブの出場した野球の試合観戦、日本では考えられないほど広大なキャンパスをもったスタンフォード大学の見学、リングさん、ジューンさんらと観に行った映画『インディージョーンズ』、スクールバスに乗って出かけたサッカーの試合観戦等々。実際、滞在中は全てが僕を中心にまわっているような毎日だった。近所の人達も大いに関心をよせてくれた。豊中を訪ずれたことのあるストライカーさん夫妻はわざわざ日本人の僕のために中華料理の夕食会を催してくれたし、僕の持参した日本のお茶もすっかり気に入った様子だった。

サンマテオ最後の夜、大岩さん夫妻、ブラウンさん夫妻、スキヤネルさん夫妻、バットンさん夫妻、それに、リングさん、サンマテオ少年野球チームコーチのジョージさんなど姉妹都市協会に関係の深い人達が大勢集まって夕食会を開いてくれた。



リングさんの友人で、元気はつらつとした話しぶりのキャリーさん、ロブの友人のアイロニー君、帰国の際わざわざ空港まで見送りに来てくれた野球チームコーチのジョージさんや、近所のおばさん……。親切にして頂いた人の名は、数えあげれば切りがない。

サンマテオに住む人達の温かさ、おおらかさは印象的で、言葉は十分でなくても心を通じ合うことができ、サンマテオ市と豊中市の絆もまた年々強まっていることを、肌で感じる事ができたのは、何より嬉しいことだった。

人との出会い、それはなんとすばらしいことだろう。出発前は、はるかな国の1つの市であったサンマテオが、今では僕にとって一番身近に思われるのです。

基金運用状況

昭和54年に姉妹都市協会の基金制度が発足して、6年余りたちました。

この制度は、協会事業の円滑な運営を図るために設置され、会員の皆様方の深いご理解、ご協力により、現在まで9団体1個人から寄付をいただき、目標の1千万円に達しました。心から厚くお礼を申し上げます。

昭和59年度も昨年度と同様、高校英語弁論大会優勝者を親善使節として、サンマテオ市へ派遣しました。これは規程にもとづき、一部基金のとりにくずしを行い、基金事業として執行したものです。

今後とも当協会事業の発展のため、皆様方の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

昭和60年3月31日現在 (単位：円)

寄附者	年月日	金額	利 息										元利合計
			54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	取崩し金 (58.7.11)	59年度	取崩し金 (59.7.19)	利息計		
豊中ロータリークラブ	54.6.20	1,000,000	34,747	85,866	93,794	97,776	85,535	▲352,283	77,440	—	122,875	1,122,875	
豊中商工会議所	55.1.23	1,000,000	5,526	82,343	86,530	92,012	83,059	▲266,411	79,239	—	162,298	1,162,298	
豊中交通安全自動車協会	55.7.28	1,000,000	—	49,050	83,533	88,718	82,058	▲221,301	79,169	—	161,227	1,161,227	
豊中ライオンズクラブ	56.3.31	1,000,000	—	848	41,057	84,364	82,632	▲166,369	80,929	—	123,461	1,123,461	
豊中南ロータリークラブ	57.3.25	1,000,000	—	—	2,288	40,218	84,014	▲21,338	85,311	—	190,493	1,190,493	
廣石幸一	57.3.29	1,000,000	—	—	1,248	40,136	85,056	—	78,968	▲164,040	41,368	1,041,368	
豊中中央ライオンズクラブ	57.4.6	1,000,000	—	—	—	41,924	84,857	—	77,216	▲164,381	39,616	1,039,616	
豊中南ライオンズクラブ	57.10.27	1,000,000	—	—	—	1,783	81,592	—	77,971	▲80,511	80,835	1,080,835	
豊中青年会議所	58.9.24	1,000,000	—	—	—	—	1,884	—	78,081	—	79,965	1,079,965	
豊中・大阪国際空港ロータリークラブ	59.2.17	1,000,000	—	—	—	—	396	—	73,452	—	73,848	1,073,848	
基金取崩し残金	59.3.26	500,000	—	—	—	—	886	—	18,956	—	19,842	519,842	
合計		10,500,000	40,273	218,107	308,450	486,931	671,969	▲1,027,702	806,732	▲408,932	1,095,828	11,595,828	

お知らせ

今夏、サ市少年野球チーム来豊

野球を通じてサンマテオ市との交流を深めている豊中市少年野球連盟では、この夏サンマテオ市の少年野球チームを招待し、親善試合を行うことになりました。

サンマテオ市からの少年野球チームの来豊は今回で2回目です。

一行は8月18日に豊中入りし、8月24日まで滞在し25日に帰国します。

この間5試合を行う予定で少年達による交流が両市の親善の輪を一層深めてくれるものと期待しております。

サ市市長らも同時に来豊

サンマテオ市少年野球チームと一緒にホフマン市長、ローズ前市長ら一行も来豊される予定になっております。

アーロン・ホフマン氏がサンマテオ市長に就任

サンマテオ市議会は、昭和59年11月5日に改選を行ない、市長にアーロン・ホフマン氏を選出しました。

以下新メンバーをお知らせいたします。

- 市長 アーロン・ホフマン氏
- 副市長 ジェーン・パウエル氏
- 議員 ジェーン・ベーカー氏
- 〃 フローレンス・ローズ氏
- 〃 ヒュー・ウェイン氏

大阪国際交流団体協議会が発足

大阪府下で国際交流活動を活発に進めている各種団体が集まり、国際交流活動をより積極的に展開し、関西の国際交流の推進力となりうる組織をつくるため、大阪府並びに国際文化交流協会の支援のもと、大阪国際交流団体協議会が昭和59年12月10日発足しました。

豊中・サンマテオ姉妹都市協会もこの趣旨に賛同して入会し、昭和60年3月末現在で会員数80団体となっております。

当協議会は、各団体の活動を紹介する機関紙を発行し、また活動内容の報告を中心に情報交換する定例連絡会を設け、こうした目的が一致した場合には、イベントやシンポジウムなどを共同で開催することとなっております。

編集後記

長年姉妹都市協会の事務局を担当していただいた池田 豊さんがこのたび市の異動でかわられました。

今後とも、協会の会員として、お力添えをお願いいたします。

なお、事務局を引継いだ職員一同、協会発展のため微力ですが頑張る所存ですので、会員の皆様方には一層のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。